平成13年度 予算のあらまし

問い合わせ　財政課(内321)

平成13年度予算が市議会第１回定例会で可決されました。予算の総額は、一般会計と４特別会計を合わせて、471億9,579万円で対前年度比は0.9%の減となります。そのうち、一般会計の予算額は302億7,000万円で前年度と比べ2.1%の減となります。

一般会計予算額 302億7000万円 前年比2・1%の減

平成13年度一般会計予算は、前年度と比べて2・1%の減となります。これは、繰入金の減とともに、歳出については消費的経費や積立金が減となったためです。

歳入

歳入のうち、最も大きな割合を占めているのが、市税の192億5618万円で、全体の63・6%ですが、対前年度比は金額で1602万円、率では0・1%の減となります。次に大きな割合を占めているのは、国庫支出金の29億2142万円で対前年度比は金額で4億1575万円、率では16・6%の増となります。これは大型建設事業の実施に伴う国庫補助金の増によるものです。

歳出

歳出予算を目的別に見ると、一番大きな割合を占めているのが、土木費の80億7544万円で全体の26・7%です。今年度から本格的に海老名駅周辺整備がスタートし、海老名駅自由通路整備事業や鉄道立体交差事業に取り組みます。

２番目に大きな割合を占めているのが、民生費の59億9521万円で全体の19・8%です。続いて総務費43億891万円（構成比14・2%）、教育費35億3578万円（構成比11・7%）となっています。

市民ひとりが納める市税 164,064円

福祉・保健・医療に	(22.8%) 37,407円
道路・住宅・計画的なまちづくりに	(21.3%) 34,946円
学校や生涯学習に	(14.2%) 23,297円
行政の運営に	(13.7%) 22,477円
きれいな街に	(6.2%) 10,172円
火災・災害から守るために	(5.6%) 9,187円
下水道整備等の支援に	(4.7%) 7,711円
公園・緑の整備に	(4.2%) 6,891円
地域活動・文化の支援に	(3.4%) 5,578円
市内経済の発展に	(3.2%) 5,250円
安全で快適な街に	(0.7%) 1,148円

(平成13年１月１日の人口117,370人で算出)

平成13年度各会計別予算

(単位　万円)

会計名		平成13年度当初予算額	平成12年度当初予算額	対前年度伸率
一般会計		3,027,000	3,090,600	% △ 2.1
特別会計	国民健康保険事業	658,787	608,698	8.2
	下水道事業	287,950	424,749	△32.2
	老人保健医療事業	503,987	424,743	18.7
	介護保険事業	241,855	214,692	12.7
	小計	1,692,579	1,672,882	1.2
合計		4,719,579	4,763,482	△0.9

△はマイナス

主な事業の概要

長引く不況の影響から、税収の増が見込めない大変厳しい予算となりましたが、福祉・医療・教育については、行政サービスの質を落とさないよう最大限の配慮をしました。実施する建設事業の主なものは次のとおりです。

◎建設事業

◇海老名駅自由通路整備事業

平成12年度の補正予算で、12年度から15年度までの４カ年計画の事業として予算化されたもので、13年度は第２年度になります。

４カ年の総事業費…47億215万円
13年度事業費…17億7,791万円

◇市道２号線拡幅改良工事 …… １億2,000万円
◇市道14号線歩道設置工事 …… 2,400万円
◇座間９号踏切拡幅改良工事 … １億1,000万円
◇吉久保橋落橋防止工事 …… 1,500万円
◇都市下水路整備事業 …… １億4,817万円
◇(仮称)国分北三丁目自然公園整備事業 …… 2,503万円
◇門沢橋小学校耐震補強等事業…１億3,876万円
◇柏ケ谷小学校耐震補強等事業…１億1,386万円
◇有馬中学校耐震補強等事業 … １億6,334万円

◎ソフト事業

その他には、市民生活向上のため、よりきめ細やかな対応をするために、次のようなソフト事業にも取り組みます。

◇ＩＳＯ14001認証取得事業

地球環境問題に対応するための国際規格「ＩＳＯ14001」の認証を取得します。

◇リサイクル推進事業

９月完成予定のリサイクルプラザで、リフォーム教室等の市民参加によるリサイクル活動を展開します。

◇市民相談事業

従来の市民相談に加え、消費者相談や女性への暴力相談を行う総合相談窓口体制をスタートします。

◇乳児保育充実事業

市立保育所の保育士の増員や民間保育所への助成など、乳児の受け入れ体制を強化します。

◇学童保育充実事業

学童保育の充実のため、今年度は新たに３校の余裕教室等を開放します。

◇基幹型在宅介護支援センター設置事業

市役所内に基幹型在宅介護支援センターを設置し、市内各支援センターの統括や介護業者への指導等を行い、在宅介護者への支援を強化します。

◇はいかい高齢者位置検索システム導入

ＰＨＳの電波を利用してはいかい高齢者の所在位置を速やかに検索するシステムを導入します。

◇かしわ台駅エレベーター設置

相模鉄道が行うかしわ台駅へのエレベーター設置（２基）に対し支援します。

◇ＩＴ（情報通信技術）講習推進事業

パソコン操作やインターネットの利用、電子メールの送受信など基本的な技術を習得できる講習会を開催します。

◇野外体験教育充実事業

野外教育施設「富士ふれあいの森」で行うカヤック体験教室、ナイトハイク、スターウオッチングなどの体験教育を充実します。

◇子ども110番

子どもが、必要と判断するとき、ためらうことなく近くの民家に助けを求めることができるように、民家などの門柱に、市民の協力をいただきながら「子ども110番」のプレートを設置します。

◇図書館開館日の増加

図書館を閉館して実施していた蔵書点検の方法を工夫し、今年度より図書館の開館日を12日増加します。

◇小学校英語教育の充実

年間3.5時間だった小学校の英語の時間を年間30時間に増加します。また、英語を母国語とする講師が担当することにより早期から外国語に親しめる教育を目指します。

◇地下駐車場維持管理事業

海老名駅前の地下駐車場の営業時間を、要望の多い夜間の時間帯を１時間延長し、利用者の利便性を図ります（午前７時～午後10時から午前７時～午後11時に変更）。

平成12年度 予算の執行状況

２月28日現在

平成12年度予算は最終の補正予算が２月28日に議決され、これにより予算の総額は、501億5279万円となりました。そのうち一般会計は補正のほかに前年度からの繰越額も含めて341億5858万円です。補正予算で追加された事業は、海老名駅自由通路整備事業やＩＴ学習推進事業等です。

歳入の執行率は、２月28日現在77・8%です。国・県支出金、市債の執行率が低いのは、対象となる事業の完了した後に交付等がされるためです。

歳出の執行率は68・5%です。土木費の執行率が低いのは、工事の完了や用地取得の時期が年度末になるものが多いためです。公債費の執行率が低いのは、年２回の償還の後期分が３月になるためです。

なお、一会計年度内に歳計現金が不足した場合、それを補うために借り入れる「一時借入金」の現在高は２月28日現在ありません。

［歳　入］　(単位：万円　△マイナス)

款	当初予算額Ａ	補正等予算額Ｂ	予算現額Ａ＋Ｂ	収入済額Ｃ	執行率Ｃ/Ａ+Ｂ
市税	1,927,220	△ 20,018	1,907,202	1,795,622	94.1%
地方譲与税	25,500		25,500	19,900	78.0
交付金等	214,840	36,919	251,759	208,794	82.9
地方交付税	10,000	8,119	18,119	14,799	81.7
分担金及び負担金	28,406	△ 96	28,310	20,437	72.2
使用料及び手数料	40,685		40,685	37,152	91.3
国庫支出金	250,567	101,727	352,294	106,089	30.1
県支出金	93,056	4,965	98,021	50,419	51.4
財産収入	2,161	2,424	4,585	722	15.7
寄附金	515	105	620	545	87.9
繰入金	178,287	15,954	194,241	177,012	91.1
繰越金	90,000	91,975	181,975	181,975	100.0
諸収入	110,786	△ 14,516	96,270	10,827	11.2
市債	118,577	97,700	216,277	33,500	15.5
合計	3,090,600	325,258	3,415,858	2,657,793	77.8

［歳　出］　(単位：万円　△マイナス)

款	当初予算額Ａ	補正等予算額Ｂ	予算現額Ａ＋Ｂ	支出済額Ｃ	執行率Ｃ/Ａ+Ｂ
議会費	30,693	△ 205	30,488	27,416	89.9%
総務費	430,167	48,078	478,245	394,194	82.4
民生費	547,670	13,888	561,558	447,718	79.7
衛生費	287,917	192	288,109	206,922	71.8
労働費	25,556	144	25,700	22,348	87.0
農林水産業費	22,324	352	22,676	17,381	76.6
商工費	51,062	△ 1,734	49,328	45,320	91.9
土木費	894,912	265,105	1,160,017	621,923	53.6
消防費	157,138	△ 849	156,289	132,415	84.7
教育費	352,792	△ 4,106	348,686	288,483	82.7
公債費	285,019	△ 79	284,940	136,085	47.8
諸支出金	350	0	350	0	0.0
予備費	5,000	4,472	9,472	0	0.0
合計	3,090,600	325,258	3,415,858	2,340,205	68.5

特別会計　執行状況

(単位　万円　△マイナス)

会計名	当初予算額Ａ	補正等予算額Ｂ	予算現額Ａ＋Ｂ	歳入 収入済額Ｃ	歳入 執行率Ｃ/(Ａ+Ｂ)	歳出 支出済額Ｄ	歳出 執行率Ｄ/(Ａ+Ｂ)
国民健康保険事業	608,698	12,614	621,312	477,734	76.9%	473,648	76.2%
下水道事業	424,749	△18,860	405,889	261,255	64.4	228,984	56.4
老人保健医療事業	424,743	58,746	483,489	401,816	83.1	383,572	79.3
介護保険事業	214,692	△3,362	211,330	163,162	77.2	128,554	60.8
合計	1,672,882	49,138	1,722,020	1,303,967	75.7	1,214,758	70.5

市債の現在高

(単位：万円)

会計	区分	12年9月30日現在高	12年10月1日～13年2月28日 借入額	償還額	13年2月28日未償還額
一般会計	総務債	511,461	0	0	511,461
	民生債	62,096	0	0	62,096
	衛生債	74,380	0	0	74,380
	土木債	778,400	26,900	0	805,300
	消防債	41,724	0	0	41,724
	教育債	466,608	0	0	466,608
	住民税等減税補てん債	480,230	0	0	480,230
	合計	2,414,899	26,900	0	2,441,799
特別会計	公共下水道債	1,491,786	0	0	1,491,786
	相模川流域下水道債	260,460	0	0	260,460
	合計	1,752,246	0	0	1,752,246

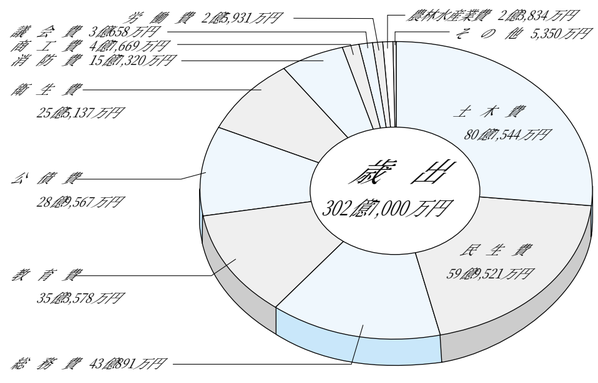
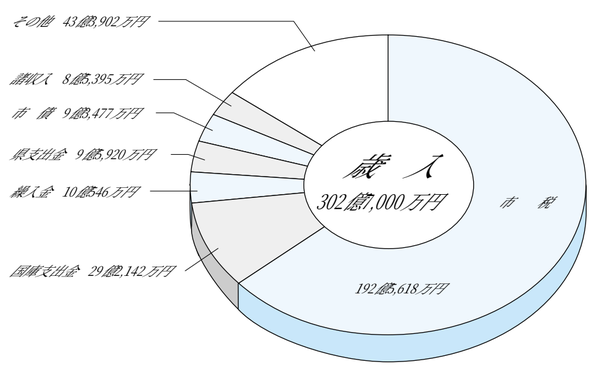
基金の状況

(単位：万円)

基金名	現在高	備考
財政調整基金	82,302	現金
庁舎等維持管理基金	200,866	〃
奨学金基金	11,204	〃
土地開発基金	7,007	〃
	18,166	土地
公共施設整備基金	3,254	現金
まごころ基金	12,713	〃
みどり基金	362	〃
駅周辺整備基金	109,707	〃
国民健康保険財政調整基金	684	〃
国民年金印紙購入基金	13,729	〃
介護保険円滑導入基金	11,604	〃

市有財産

(単位：㎡)

区分		土地	建物
行政財産	市庁舎	17,022	15,879
	消防施設	11,833	5,467
	学校	340,326	116,281
	公営住宅	25,980	4,958
	保育園	9,233	2,259
	児童館	2,044	580
	公民館	0	1,866
	公園	335,487	16,210
	その他の施設	152,994	59,566
	小計	894,919	223,066
普通財産	田	165	0
	畑	353	0
	宅地	16,923	0
	雑種地	4,381	0
	その他の地目	751	0
	建物	0	663
	小計	22,573	663
合計		917,492	223,729

財産などの状況 ―2月28日現在―